

拠出金名：国連合同エイズ計画拠出金

国際機関等名	国連合同エイズ計画 (英文名称・略称) Joint United Nations Programme on HIV/AIDS (UNAIDS)					
種 別	国連(事務局) <u>国連(基金・計画)</u> 国連専門機関 その他					
所轄官庁担当局課名	厚生労働省大臣官房国際課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レート		
平成18年度	322,756	2,908		1\$ = 111円	(2006年) 1.4	75.4
平成17年度	356,405	3,331		1\$ = 107円	(2005年) 1.6	75.4
平成16年度	366,397	3,331		1\$ = 110円	(2004年) 2.4	75.4
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2004～2005年度決算)		
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入 376,714,678ドル		
1位	オランダ	38,347	16.6	当該年度の支出 315,852,937ドル		
2位	スウェーデン	34,123	14.8	次年度への繰越 60,861,741ドル		
3位	アメリカ	29,760	12.9	会計検査機関名		
4位	イギリス	28,883	12.5	外部監査官(External Auditor)		
5位	ノルウェー	27,620	11.9	Comptroller and Auditor General of India		
上記の率及び順位は2006年のもの				(現在の構成員の出身国：インド)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
WHO、UNICEF、WB等の共同事業として1996年に設立されて以来、複数の国際機関の調整により、包括的なHIV感染症／エイズ対策施策の推進を可能とするため、効率的に機能している。我が国はUNAIDSに対して拠出金による財政支援を行うとともに、事業調整理事会のメンバーとして積極的にその活動を支援している。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
エイズ対策に関連する参加国際機関(コスポンサー)のエイズ対策を総合的に管理執行するため、関連国際機関の関連事業予算とUNAIDS事務局予算を統合した統合事業予算を2001年に導入、今後、コスポンサーの事業を含む総合的なエイズ対策を推進する中で事業の効率化も図る、としている。 上記を受け、2007年6月末の事業調整理事会会合においては、部会制導入による議事進行の迅速化、会議の開催回数、開催場所などの見直しによる予算削減、決議内容に関する報告メカニズム見直しによる透明性確保などを検討することとなっており、我が国としてもこれらの見直しを評価している。						
邦人職員数 うち幹部以上	2人 うち 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体に しめる率		175人 1.1%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
なし						
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
WHOの重要ポストへの邦人職員の就任につき、我が国として積極的に支援を行っている。						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2004年～2006年)。

(参考) この国際機関には厚生労働省の他に外務省からの拠出あり。